

京都私立病院協会嚥下食一覧表

施設名		いわくら病院		
学会分類 2013	食事の名称	形態	食事の特徴	写真
0j	嚥下開始食	ゼリー状のもの、離水の無いもの	タンパク質含有量が無いもの。市販のゼリー（エンゲリード）を1食1個提供。	
0t	（設定なし）			
1j	嚥下調整食（流動食）	簡単に潰せるゼリーやプリン、ババロア、ムース状の物。スプーンですくった時点で適切な食塊状になっている物。	ヨーグルト、プリン、ゼリーの組み合わせや高たんぱく、高kcalのゼリーを提供。個人にあわせ、組み合わせを変更。kcal、蛋白質提供量変えている。お茶はとろみ茶やイオンサポート等での提供	
2-1	（設定なし）			
2-2	（設定なし）			
3	ソフト食	主食はミキサー粥、副食はゼリー状	主食は全粥をミキサーにかけたミキサー粥＋スベラカーゼ、副食は軟菜をペーストにした物をソフティアGでゼリー状に固めたもの。べたつかずまとまりやすい物	
4	超刻みとろみ食	主食は粥、軟飯、分粥食等から選択可能、副食は軟菜をミキサー状の細かい刻みにとろみを付け提供。	軟菜食の方は軟菜を細かい刻み（ミキサー状）、常食の方は常菜を細かい刻み（ミキサー状）にしてとろみをつけ提供。形はあるが、歯や義歯が無くても押しつぶし可能で食塊形成が可能で大量の離水が無く、ばらけやすく無い物。	
※ 分類外	刻み食	主食は粥、軟飯、分粥食等から選択可能、副食は3～5mmにカットして提供。	軟菜食の方は軟菜を3～5mm、常食の方は常菜3～5mmにして提供。上下の歯茎で押しつぶし、すりつぶしの能力は要る。	